

令和6年度 第3回スポーツ推進審議会 会議録

〔事務局〕 スポーツ課

〔開催日時〕 令和7年2月5日（水）午後7時00分～8時30分

〔開催場所〕 伊勢原市役所全員協議会室

〔出席者〕 （委員）久保蘭会長、平田副会長、野坂委員、榊原委員、野地委員、山口委員、大川委員、小倉委員、船木委員、若林委員、荒巻委員、渡辺委員
（事務局）高橋健康づくり担当部長、細野スポーツ課長、成瀬主幹兼施設管理係長、遠藤スポーツ係長、柳下主事

〔公開可否〕 公開

〔傍聴人〕 0人

《審議の経過》

（資料）

- ・令和6年伊勢原市スポーツ賞表彰概要及び候補者名簿
- ・令和7年度スポーツ関係団体の補助金について
- ・市民の健康づくりのための体力・スポーツに関する意識調査へのご協力について
- ・冬季ロードレース各事業結果及び大会概要
- ・第40回記念大山登山マラソン大会交通規制チラシ
- ・第79回かながわ駅伝競走大会チラシ
- ・伊勢原球場スコアボード完成披露式典

（会議録）

事務局：会議の開会を宣言。規則第4条に定める会議の定足数について、委員定数12名に対して12名の出席があり、定足数に達していることを確認。

会 長：あいさつ

会 長：議題（1）「令和6年伊勢原市スポーツ賞表彰被表彰者について」の説明を事務局に求めた。

事務局：議題（1）について説明。

- ・伊勢原市スポーツ賞表彰規程第6条第2項に基づき、候補者をスポーツ推進審議会にて諮る。
- ・表彰基準は別添資料のとおり。合計で33件の候補者が挙げられている。
- ・候補者の内訳は、スポーツ賞が、個人24名と4団体。スポーツ奨励賞については個人5名と団体は無しとなっている。
- ・「競技かるた」の推薦があり、他市や関係機関に確認したがスポーツとして表彰した事案はなく、文化的要素が強いことから表彰の対象としないこととしたい。

委 員：被表彰者には何が贈られるのか。

事務局：個人には賞状と記念品（クオカード）、団体には賞状が贈られる。

委 員：チアリーディングは大会によって規模が全然違っており、部門によっては1団体しか出場していないため、必然的に優勝となることもあるが。

事務局：推薦書提出時に大会要項などの資料を添付してもらい、参加者数なども確認している。

委 員：校長会では、規定に沿っているのであれば、逆に1団体だけの参加でも表彰対象としていいのではないかという意見があった。

委 員：高校生以上の部門に中学生が対象者になっているが問題ないのか。

事務局：部門としては高校生以上だが、団体のメンバーに中学生がいても問題ないことは確認している。

会 長：議題（1）について承認を求める。

委 員：全員挙手で承認。

会 長：「競技かるた」をスポーツ表彰の対象としないことについて質疑はあるか。

委 員：スポーツ賞表彰の対象としない場合、他部署で表彰はできるのか。

事務局：他部署では、功績に対する表彰は行っているが、優秀な成績に対する表彰は行っていない。

委 員：現時点では表彰対象とする規定がないかも知れないが、今後検討していくことも必要ではないか。

委 員：現在は、e - スポーツなどスポーツ競技としての判断が難しくなっている。

委 員：チアリーディングはスポーツとして表彰されるが、バトントワリングは文化連盟に属しているため表彰されないということになるので、対象の競技については、今後検討して欲しい。

事務局：今後、審議会でも意見を伺い検討していくこととしたい。

会 長：今年度の表彰については、「競技かるた」は見送るということでもいいか。

委 員：全員承認。

会 長：議題（２）「令和７年度スポーツ関係団体の補助金について」の説明を事務局に求めた。

事務局：議題（２）について説明。

- ・第２回審議会では、令和７年度の補助金額は、市の予算編成方針に基づき補助金要望額の１０％減とすることで承認を得たが、その後の市長調整により、補助金要望額と同額とすることになり、再度承認を求めるもの。

委 員：財政状況が厳しい中、１０％減のままでいいのではないか。

事務局：他課所管の団体補助金との均衡も考え見直している。

委 員：要望額は各地域や団体の実情を考慮して、決算書や事業計画などの実績報告を精査し補助金額を決めていくべきで、減額していくのもやむを得ないのではないか。

事務局：今後の補助金額の決定に際しては、しっかりと精査して行きたい。

委 員：当初の説明に社会情勢を鑑みとあったが、具体的にどういうことか。

事務局：この補助金は事業費に充てるものであり、物価高騰などが大きく影響することを考慮している。

会 長：議題（２）について承認を求める。

委 員：全員挙手で承認。

会 長：議題（３）「第３期伊勢原市市民生涯スポーツ推進計画の中間評価に向けた体力・スポーツに関する意識調査について」の説明を事務局に求めた。

事務局：議題（３）について説明。

- ・前回調査時と比較するため、基本的に質問の内容は変えず、前回に指摘のあった言葉の表現等を見直した。
- ・前回指摘のあった問７の「肥満」を「太っている」に訂正する。
- ・問１０の「運動・スポーツをする準備をし、」を削除する。
- ・問１１の「ウォーキング」と「散歩」を別項目としてはと意見があったが、近隣市及び県の調査項目も同一だったため前回と同様とする。
- ・問１２の「全部合わせると」を削除する。
- ・**⑥** プロフィールの性別に「３．無回答」を追記する。
- ・調査時期としては５月、無作為抽出の２，０００名を対象とする。

委 員：依頼文書の発送時期はいつか。

事務局：５月１日を予定している。

会 長：議題（３）について承認を求める。

委 員：全員挙手で承認。

会 長：以上で議題については終了する。議事の円滑進行の御礼。

事務局：その他事項より事務局にて進行。

事務局：その他事項（１）「冬季ロードレース実施結果等について」説明。

- ・市民走れ走れ大会及び伊勢原駅伝を無事に終了したことを報告。
- ・かながわ駅伝、大山登山マラソンにおける応援と協力をお願いした。
- ・19ページの資料4について、ミニ駅伝の参加者数が男女逆であるため訂正をお願いした。

委員：かながわ駅伝の出場選手の資料はないか。

事務局：出場選手一覧を全委員に配布。

事務局：その他事項（2）「伊勢原球場スコアボード完成披露式典について」説明。

- ・スコアボードの工事が2月21日に完了するので、3月15日に記念式典を開催する。式典後に記念試合として、専修大学と東海大学、向上高校と伊志田高校の野球の試合を実施する。

事務局：その他事項（3）「スポーツ施設の使用料改定について」説明。

- ・前回の審議会でスポーツ施設の使用料改定を3月議会で提案したいと説明したが、その後、全庁的な会議の中で公共施設全体での使用料改定を検討していくこととなったため、議会での提案はまだ先になる。また、来年度の審議会で説明させていただくとともに、使用料改定について審議会での意見を伺っていきたい。

事務局：今回をもって、本年度の審議会の日程は全て終了。来年度の審議会は、日程が決まり次第通知させていただきたい。

副会長：閉会のあいさつ

以 上